旧猿島庁舎跡地に 地域複合施設を整備します

旧猿島庁舎跡地において、地域複合施設の整備を計画しています。

これまでの経過

旧猿島庁舎は、昭和40年に猿島町役場として建設され、平成17年3月の合併後は坂東市役所猿島庁舎として、長年、行政機能を担ってきました。新庁舎が完成した平成28年11月以降は、さしま窓口センターとしてさまざまな窓口サービスを行っていました。

一方で、旧猿島庁舎は老朽化により部分的な利用しかできない状態となり、維持管理費も増加していました。平成17年の市町村合併に先立ち策定した「坂東市建設計画」では「既存庁舎については、地域の特性や住民意向を踏まえながら、各庁舎のあり方を検討し、有効活用を図る」とされていましたが、検討がなされていなかったことから、合併20周年を控えた令和5年度から旧猿島庁舎エリア全体の土地利用の在り方について検討を開始しました。検討の結果、旧猿島庁舎は解体し、さしま窓口センターの機能を維持しながら、利便性を高める新たな施設を整備することとなりました。

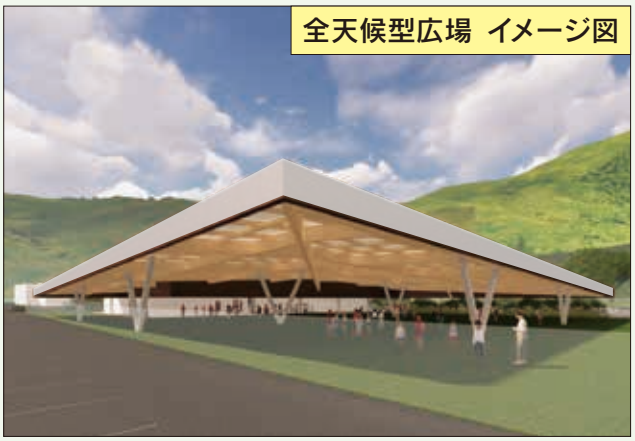
これを受け、令和6年度に「地域複合施設建設検討委員会」を組織しました。委員会では、市民の皆さんのご意見も伺いながら施設整備方針の検討を行い、令和7年度には「地域複合施設基本構想」を決定しました。

整備の検討状況

基本構想に基づき、施設には、さしま窓口センター、教育支援センターのほか、屋内遊戯室や大屋根のある全天候型広場、市民交流スペース、子どもたちが元気に駆け回ることができる屋外広場を整備します。また、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインを取り入れながら、周辺公共施設を結ぶ役割を果たす、地域のランドマークとなる施設を目指しています。

現在、施設の実施設計を進めており、令和9年度以降、施設本体、外構などの工事に着手する予定です。

なお、整備の事業費については、可能な限り縮減に努め、国の支援制度等も活用していく予定です。



全天候型広場　イメージ図



※イメージは今後設計を進める中で変更となる可能性があります。

▼役所や銀行がキャッシュカードの暗証番号を聞いたり、自宅まで取りに来ることはありません

坂東市役所 代表 ☎0297(35)2121／0280(88)0111